

みやぎの多文化な人 宮城県内で活躍している海外出身者をご紹介します。

介護福祉士を目指して がんばっています! ～宮城県で働く ベトナム人技能実習生～



トゥオンさん ホアン ティ ハトゥオンさん
タオさん グオ ティ タオさん
イエーンさん グエン ニュ イエーンさん

ベトナム社会主義共和国出身 仙台市在住
株式会社ケアミックス・ジャパン(高齢者福祉施設 仙台市若林区下飯田)勤務

—ご出身と日本へ来た経緯を教えてください。

トゥオン タイビン省出身です。ハノイから南東へ車で約2時間のところ。高校卒業後、地元の医療短期大学で看護の勉強をしました。その学校には日本語を学ぶコースがあり、日本語を学べば日本へ行くチャンスも増えると先生から聞き、日本語も勉強しました。そして留学を希望する私に、「自分の人生は自分で決めなさい」と、両親が応援してくれ、2016年7月に仙台の日本語学校に入りました。

イエン トゥオンさんとは違う町ですが、私もタイビン省出身で、同じ医療短期大学に進みました。宮城県や仙台市を知りませんでしたが、在学中に「良い町、涼しい町」だと聞いて興味を持ち、留学先に決めました。トゥオンさんとは1学年違ううえ、1学年が350人もいるため、在学中はお互い知りませんでしたが、同じ飛行機で仙台に来ることが分かって以来、ずっと仲良くしています。

タオ 私はハノイより南にあるハナム省の出身です。ハノイの医療短期大学で看護の勉強を終える頃、留学を考えるようになりました。ハノイの日本語センターで3ヶ月余り勉強しながら、ハノイのような大都市圏ではないところを探し、先輩たちが勧めてくれた仙台の日本語学校に決めて、2017年4月末に来日しました。

—留学生活のようすをお聞かせください。

トゥオン 日本語学校で勉強を始めた頃は、先生の話が聞き取れず周りの人に聞いていました。漢字は、種類も読み方もたくさんあって困りました。文章例を調べて、自宅の壁あちこちに貼って覚えました。アルバイトはホテルのクリーニング係をしましたが、語学学習にならないと思い、別のアルバイトを探しました。面接に行く途中、道がわからず迷子になってあ



施設内に飾られたひな飾りの前で

きらめたこともありました。留学してから半年後、日本語に自信が持てるようになった頃、知人から紹介された介護施設が、ケアミックス・ジャパンでした。

イエン 私はコンビニや冷凍野菜を作るところでアルバイトしました。外国人の同僚が多く、働いていて楽しかったです。それから私もトゥオンさんと一緒にケアミックス・ジャパンの面接を受け、こちらでアルバイトを始めました。

タオ 最初は聞くことや話すことが難しく、授業が終わった後もずっと学校に残って勉強しました。漢字の勉強は、わかる言葉を漢字に変えて覚えめました。食品工場のアルバイトをした後、知人の紹介で、2人より1年あとから私もケアミックス・ジャパンに来ました。面接前に先輩2人に話を聞けたので、安心して働くことができました。

—イエンさんとトゥオンさんは、2018年3月に日本語学校を卒業した後、ケアミックス・ジャパンの外国人技能実習生として再来日するために帰国しましたが、なかなか条件が整わず(*)、その結果1年間ベトナムで待つことになったそうですが、その間はどんな気持ちで過していましたか。

イエン 介護の勉強を続けたい!と思いながら、ここに戻ってくる日を待ちました。でも、1年間はとても長かったです。不安になって、あきらめそうになったこともありました。帰国中はトゥオンさんと頻りに連絡を取り合い、励まし合いました。ときどきケアミックス・ジャパンから応援メッセージをもらい、待っていてくれるみなさんのところへ早く戻りたいと思っていました。



宮城県内の技能実習生

2019年6月末時点で宮城県内に在留する外国人22,408人のうち、技能実習生は4,432人、約20%を占めます。東日本大震災後は急激な増加が見られます。

(*) 2018年4月に法改正があり、技能実習生の職種に介護が加わりましたが、実際には手続きが進まず、すぐに日本で働くことはできませんでした。

トゥオン つらい1年でした。自分は日本に戻れると思っていても、親戚や近所の人から「家にいて何しているの」と心配され、プレッシャーがありました。イエンさんと励まし合って待つことができたことも大きいですが、日本のスタッフから「首を長くして待っているよ」と連絡をもらった時、こんな親切な人たちは他にいない、戻らないといけないと思いました。そして何よりも自分の道をあきらめたくないと思いました。2019年の4月から技能実習生としてケアミックス・ジャパンで働くことができるようになって、利用者さんたちが、私たちを覚えていて喜んでくれたときはとても嬉しかったです。

—現在の仕事や生活についてお聞かせください。

タオ 私は2019年春に日本語学校を卒業、帰国して、2019年9月に技能実習生となりました。職場に近い社宅にイエンさんとトゥオンさんと住んでいます。キッチンやリビングは共有で、料理上手なトゥオンさんが作ってくれる夕飯を食べながら、仕事の話をしています。職場のスタッフは仕事を優しく丁寧に教えてくれるだけでなく、生活や学習の面でもあれこれとサポートしてくれます。仕事では、方言がわからなくて戸惑うことがあります。利用者さんから、「めんこい(かわいい)」と言われて、スタッフに意味を教えてくださいました。今は「めんこい」と言われたら、お礼を言って会話につながるできるようになりました。

イエン 最初は介護で使われている言葉がわからず、スタッフに教えてもらいました。ベトナムには介護施設がないので、高齢者がたくさんいる施設があることに驚きました。利用者さんが興奮したときなどはスタッフがすぐに間に入って、お互いの気持ちをやわらげてくれます。困っていることは、引き継ぎの申し送りの時に言葉が早く聞き取れないことや方

言です。夜勤も担当するようになりましたが、役割も責任も大きいので大変です。1時間ごとに見て回り、朝までずっと起きているシフトにも慣れなければなりません。

トゥオン 以前は、スタッフの指示の下で仕事をしましたが、今は自分で判断して動く必要があります。日本語には曖昧な表現が多く、「大丈夫」の返事が「言葉通り大丈夫」なときも、「遠慮している大丈夫」のときもあります。表情を見たり、空気を読むことも覚えてきましたが、やはり自分は外国人でみなさんとは違うので、わかるまで聞くようにしています。

—これからの目標は何ですか。

タオ 介護福祉士の国家試験合格を目指します。日本語能力試験のN2合格、初任者研修、実務者研修などチャレンジすることはたくさんありますが、日本で仕事をしていくことを希望しています。

イエン 私も介護福祉士の資格を取るため頑張っています。

トゥオン まずは、5月に実務者研修を受け、2021年に介護福祉士の試験合格を目指します。

(株)ケアミックス・ジャパン 星経理係長にお話を聞きました。

技能実習生は、前向きに頑張っています。敬老精神に富んでおり、自分の祖父母のように高齢の利用者様に接しています。彼女たちのやる気と高いモチベーションは、我々スタッフにも刺激を与えてくれます。スタッフが彼女たちに教えることを通して、当たり前が当たり前でないことを知ると共に、筋道を立てて指導する必要があるので、指導のスキルも上がり、全体のレベル向上にもつながっています。今後技能実習生の後輩が増えていく予定ですが、今後は3人が指導する側に回ってもらうことになり、スタッフ皆が期待しています。

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

「外国人生徒のための教科につながる日本語 基礎編/有本昌代」

発行: (株)スリーエーネットワーク

本書は、日本語の学習を通し学齢期にふさわしいテーマで教科の基礎となる語彙や知識、考える力、表現する力を育てる内容重視の日本語教材です。この基礎編では、自己紹介や「学校生活」、「地球を知る」など身近な生活トピックに焦点を当て、リスニング、言葉、漢字、文法の学習から内容の理解を含め、活動を通して作文や発表の仕方などを学びます。またWeb上で学習の補助となる言葉カードやトピック資料の教材を公開しています。外国につながる小学生や中学生の日本語学習にお役立てください。



JICA東北からのお知らせ

所在地 〒980-0811仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル20階

TEL 022-223-4772 FAX 022-227-3090 E-mail thictpp@jica.go.jp JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています)

JICA東北/二本松 教師海外研修

JICAでは、教員の皆様方に、開発途上国の置かれている状況や国際協力への理解を深め、教育に役立てていただくことを目的として毎年『教師海外研修』を実施しています。今年度JICA東北は冬に「カンボジア王国」を訪問する予定です。

【応募】ホームページで応募条件等をご確認いただき、JICA東北へ応募書類をお送りください。募集の詳細および過去の報告書等はJICA東北ホームページに記載されています。「JICA東北 教師海外研修」で検索ください。

お問い合わせ: JICA東北市民参加協力課 022-223-4772 thictpp@jica.go.jp



Photo: JICA/Shinichi KUNO

カンボジアの子どもたち

お知らせ

「倶楽部MIA」、「MIA多言語かわら版」(日・英・中・韓・ベトナム・インドネシア・ネパール)の最新号及びバックナンバーは、WEB上でご覧いただくことができます。

倶楽部MIA

検索



このコーナーでは、県内の国際活動団体の2020年4月～5月の活動予定をご紹介します。

*コロナウイルス感染拡大を防ぐため、イベントが中止になる場合があります。詳しくは各団体のHP等にてご確認ください。

MIAイベントカレンダー

2020	4	S	M	T	W	T	F	S	5	S	M	T	W	T	F	S
					1	2	3	4							1	2
	5	6	7	8	9	10	11		3	4	5	6	7	8	9	
	12	13	14	15	16	17	18		10	11	12	13	14	15	16	
	19	20	21	22	23	24	25		17	18	19	20	21	22	23	
	26	27	28	29	30				24	25	26	27	28	29	30	

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方 主催 会場 時間 申し込み 参加費 電話 FAX Eメール

4月 APRIL

上旬 日曜日

お花見ピクニック

- 仙台日仏協会・アリアンス・フランセーズ
- 錦町公園
- 午後※開催日は開花の状況により決定します。詳しくはHP・facebookで確認ください。
- 要予約(メール/電話/FAX)
- 無料*各自一品持ち寄り。飲み物は用意します
- 022-225-1475
- 022-225-1407
- contact@afsendai.com

5・12・19・26・29日

瑞巖寺ボランティアガイド

- 公益財団法人 善意通訳者の会
- 瑞巖寺
- 10:00～15:00
- 不要(直接現地へ)
- 拝観料700円は自己負担

5・12・19・26日

円通院ボランティアガイド

- 公益財団法人 善意通訳者の会
- 円通院
- 10:00～15:00
- 不要(直接現地へ)
- 拝観料300円は自己負担

7日

MIA日本語講座 初級1・2クラス

- (公財)宮城県国際化協会
- 宮城県仙台合同庁舎 7階
- 10:30～12:00 (毎週火～金)
- 要(電話・FAX・Eメール)
- 22,000円 テキスト代別
- 022-275-3796
- 022-272-5063
- mail@mia-miyagi.jp

MIA日本語講座 中級クラス

- (公財)宮城県国際化協会
- 宮城県仙台合同庁舎 7階
- 13:00～15:00 (毎週火・木)
- 要(電話・FAX・Eメール)
- 11,200円 テキスト代別
- ※初級1・2クラスと同じ

MIA日本語講座 夜間初級1・2クラス

- (公財)宮城県国際化協会
- 宮城県仙台合同庁舎 7階
- 19:30～20:30 (毎週火)
- 要(電話・FAX・Eメール)
- 12,000円 テキスト代別
- ※初級1・2クラスと同じ

12日

歩いて巡る地域歴史散策～第50回仙台三十三観音巡り第1行程1番～11番札所

- NPO法人楽遊ネットワーク宮城
- 集合場所:地下鉄東西線「川内」駅前
- 集合時間:8:45 出発:9:00～15:00解散予定
- 電話・メール・FAXにて事前申込願います
- 一般2,500円 楽遊ネット会員2,000円 (保険・小冊子込)
- 022-261-9869
- 022-261-0546
- gsendai@vesta.ocn.ne.jp

15日

申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会

- 宮城県行政書士会
- 仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場
- 13:00～16:00
- 電話受付または予約なしでもOK
- 無料
- 022-261-6768

16日

国際ソロプチミスト仙台 認証50周年記念チャリティ講演会

- 「東儀秀樹 トーク&ライブ ～雅の世界～」
- 国際ソロプチミスト仙台
- 電力ホール
- 13:30開場 14:00開会
- 仙台三越プレイガイド/カワイイ仙台/ヤマハミュージック仙台
- 3,000円
- 022-211-5355
- si.sendai.cha@gmail.com

山形孝夫「砂漠の修道院の謎:ナイル川をめぐる亡者(西)と生者(東)のコスモロジーを中心に」

- アフリカ・セミナーの会
- 仙台多文化共生センター 研修室
- 10:00～12:00
- 不要

- 会員以外1,000円
- 022-375-9715
- cze13520@nifty.ne.jp

5月 MAY

3・4・10・17・24・31日

- 瑞巖寺ボランティアガイド
- 公益財団法人 善意通訳者の会
- ※4月の瑞巖寺に同じ

3・10・17・24・31日

- 円通院ボランティアガイド
- 公益財団法人 善意通訳者の会
- ※4月の円通院に同じ

10日

歩いて巡る地域歴史散策～第51回仙台三十三観音巡り第2行程12番～25番札所

- NPO法人楽遊ネットワーク宮城
- 集合場所:みやぎNPOプラザ(榴岡)前
- 集合時間:8:45 出発:9:00～15:00解散予定
- ※4月12日に同じ

20日

申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会

- 宮城県行政書士会
- ※4月15日に同じ

28日

富永智津子「アフリカ人の死生観-ヒンドゥー教・イスラーム・仏教・神道との比較から」

- アフリカ・セミナーの会
- 仙台多文化共生センター 研修室
- ※4月16日に同じ

31日

第35回東北大学国際祭り

- 東北大学留学協会(TUFSA)
- 東北大学国際化推進センター記念会館萩ホール前広場
- 10:00～16:00
- 075-3663-4355
- (国際祭り実行委員会・ティオ)
- tufsacontact@gmail.com

MIAイベントカレンダーは今号をもちまして終了となります。



MIA外国人支援通訳サポーター登録前&スキルアップ研修会

当協会では、宮城県内の企業機関や公的機関などで通訳活動を行う「MIA外国人支援通訳サポーター」を募集しています。本研修会はこの通訳サポーターに新たに登録を希望される方とすでに登録されている方向けの研修です。新規登録希望者につきましては、研修終了後に通訳サポーターの制度説明及び面接を実施します。

日時: 2020年5月20日(水) 3:00～15:00
 場所: (公財)宮城県国際化協会 交流ラウンジ
 主催: (公財)宮城県国際化協会
 内容: ●宮城県内在留外国人状況と通訳サポーター派遣実績について
 ●グループディスカッション「通訳者が果たす役割」
 参加費: 無料(要申込み)

MIA情報便



このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 ✉mail@mia-miyagi.jp まで。お気軽にどうぞ。



《国際協力セミナー スポーツと国際協力・国際交流》を開催しました

東京オリンピック・パラリンピックの開催に先立ち、2月1日にJICA東北と宮城県国際化協会の共催で「スポーツと国際協力・国際交流」をテーマとしたセミナーが開催されました。30名余りの参加者が、4名のゲストから「スポーツを通じた国際交流や国際協力」をテーマにお話を伺いました。チリ出身のカテリーナ・サラビアさんは、加美町国際交流員の業務を通じて、バリアフリーに注意が向くようになったことや言葉の壁を越えてスポーツ交流ができることなどをお話くださいました。宮城県石巻商業高等学校カヌー部顧問の佐藤幸也先生は、カンボジアでカヌー指導に当たるNPO「リバーサイドジャパン」副代表でもあり、カンボジアでの限られた練習環境に苦勞しながらも工夫を凝らし、懸命に取り組む青年たちの様子をお話くださいました。JICAボランティアとして派遣された経験をもつ三浦文香さん(卓球)とMIAスタッフの小林時(ソフトボール)からは、現地での活動内容や競技力向上以外の指導についてのお話がありました。参加者からは、「スポーツによるコミュニケーションが理解できた(学生)」、「他国の事情が知れてよかった。」や「普段聞けないようなお話だった」などの声が聞かれました。



みやぎの国際活動団体 「塩釜国際交流協会」

塩釜国際交流協会は、塩釜市内の外国人との相互理解を深める活動を行っています。塩釜市には水産加工の仕事場で働くインドネシア、ベトナム、ミャンマーやカンボジアなどからの技能実習生が多く住んでいます(塩釜市によると、2019年1月時点でおよそ360人)。最近では、日本語教室の開催、塩釜港まつりへの参加、国際交流会や塩釜市成人式の参加支援などを行いました。交流協会主催の日本語教室では、新年を迎えるとみんなで書き初めをします。会長の安川一さんは、「毎年数人が必ず『両親』『父』『母』の文字を書きます。親を大切に思う心に頭が下がる思いです。」とおっしゃっていました。「初めての試みではありますが、2月末に塩釜市内の小学校で交流授業を行います。実習生には出身国や現在どんな仕事をしているのか紹介してもらいます。交流を通して、地元の子ども達も実習生もお互いをもっと身近に感じてもらいたいと思っています。」と力を込め、今後も積極的に交流活動を続けていく決意を語ってくださいました。



令和2年度塩釜市成人式 民族衣装や和服の晴れ姿

塩釜国際交流協会の詳細については、Facebookでもご覧いただけます。

サポーターの声

ドウワディ バワニ さん MIA外国人支援通訳サポーター (ネパール語、ヒンディー語)



5年前、ネパール人女性の出産前後に通訳をしました。ネパールでは出産後は温かいものしか食べないので、その女性は病院食の冷たい牛乳やサラダに驚いて食べませんでした。困っている看護師さんの様子を見て、言葉だけでなく文化の違いを説明する必要があると感じました。また習慣の違いを理解してもらうことも大切だと思っています。ネパールでは、相手の話を聞くと、うなずくことはあっても「ええ」「はい」など声を出して反応することは相手に対して失礼になります。

通訳に行く前に専門用語などを調べますが、現場でわからない言葉がある時は、すぐに医師、看護師や保健師さんに質問します。すると皆さんがわかりやすく丁寧に説明してくれます。実際、ネパール語にはない日本語がたくさんあります。例えば、「がんばって」です。がんばるのが「何か」を理解してから伝えています。これからも日本語や日本についての理解を深め、日本語がわからず不安な人のお役に立ちたいです。

MIA外国人支援通訳サポーターとは

医療機関や公的機関からの要請に応じて、保健・医療あるいは生活相談の通訳サポートを行う方々です。当協会が実施する実務研修会を受講した県内在住の20歳以上、また国籍を問わず通訳可能な語学力がある方にご登録していただいております。

賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



- 賛助会員の資格
本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただく個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など
- 賛助会員の区分と年会費
個人会員 / 1口 3,000円
団体会員 / 1口 10,000円
- 賛助会員の特典
◎ 協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)
- ◎ 当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免
- ◎ 個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引
宮交観光サービス(株)
- ◎ 企業会員については世界各国国旗の無償貸し出し、及び当協会の外国人スタッフ等による国際理解出前講座の無償提供
- 入会方法
◎ 本協会あて御連絡ください。
◎ 本協会の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 MIA vol.108

編集・発行
公益財団法人 宮城県国際化協会
〒981-0914
仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
宮城県仙台合同庁舎7階
TEL 022(275)3796
FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL http://mia-miyagi.jp

